



学校教育目標

学校だより くんとう
薫陶

令和4年5月25日(水)
かほく市立七塚小学校
校長 宗廣 進一

「自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成」

1人1人の能力を発揮させ、さらに伸ばしていくために

1年のうちでも過ごしやすい季節になりました。子ども達は、勉強に、行事に、係活動に、運動に、遊びにと、友達と元気に活動しています。

新型コロナウイルス感染症については、学校でも、未だ安心はできない状況が続いていますが、感染対策に努めながら、子ども達の成長に繋がるよう確実に学習活動を進めていきます。教室での授業は言うまでもありませんが、水泳学習や遠足、宿泊体験学習、社会見学も、今のところ実施していく予定です。また、市の器械運動交歓会、音楽会に向けた練習も開始しました。個々が持つ能力を存分に発揮し、さらに伸ばしていけるよう努めてまいりますので、ご家庭でも今日がんばったことについてお子さんの話を聞き、励ましてあげていただくとともに、早寝早起き朝ご飯、SNSルール、毎朝の健康観察チェックについても引き続き、ご協力のほどお願い致します。



熱中症に注意！！

教室や体育館など室内での活動では涼しく快適ですが、屋外では暑さを感じるようになりました。熱中症への対策が必要な時期が来ています。

外に出るときには帽子をかぶったり傘をさして陽ざしを遮ったりするとともに、できる限りマスクを外し、友達とは1.5m(両手間隔)以上離れ大声を出さないように指導していきます。特に運動時のマスク着用は体温の放散作用を妨げ、熱中症リスクを高めます。ウイズコロナ下での生活習慣が身に付くよう、引き続き、家庭と学校とで協力して指導していきましょう。



5月の生活目標 「気持ちの良いあいさつをしよう」

子ども達の朝の挨拶は、個々それぞれ、そして、日々それぞれです。ほとんどの子どもが毎朝、目を合わせてお辞儀をしながらあいさつしてくれるので、清々しい気持ちで1日をスタートさせてもらっています。それでも、中には目を合わすのが、または声を出すのが、苦手な子がいたり、友達との話に夢中で通り過ぎそうになったりする子もいます。でも、気にせずこちらから笑顔で声をかけます。毎日続けていると、苦手だった子が、ステップアップした姿を見せてくれることがあります。とても嬉しい気持ちになります。自分から積極的にあいさつできることは、いろいろな学習活動などの場面でも自分の能力を発揮できることにも繋がることが多いものです。あいさつについても、個々を理解し認めながら応援している毎日です。

